

# 第 85 代(平成 30 年度) 神奈川県学生剣道連盟学生剣道部 新幹部 を紹介

## 【男子】

主 将 根上 郁哉 4年 山 梨・甲府商業高校  
 副 主 将 成田 康平 4年 神奈川・湘南工科大附属高校  
 副 主 将 鈴木 謙史郎 4年 神奈川・弥栄高校  
 主 務 菅谷 将太 4年 神奈川・桐光学園高校  
 主 務 北嶋 芳洋 4年 神奈川・麻生総合高校  
 副 務 向殿 大毅 4年 広 島・銀河学院高校  
 道場管理 斎藤 航介 4年 秋 田・新屋高校  
 道場管理 米山 顕司郎 4年 山 梨・甲府南高校  
 神奈川県学生剣道連盟学生幹事  
 中村 吉成 3年 山 梨・富士学苑高校  
 神谷 駿 3年 栃 木・文星芸術大学附属高校

## 【女子】

主 将 神戸 紅子 4年 神奈川・秦野高校  
 副 主 将 高野 志保 4年 神奈川・荏田高校  
 副 主 将 三枝 万梨恵 4年 神奈川・橘高校  
 主 務 山田 真優 4年 神奈川・弥栄高校  
 副 務 樋口 美沙 3年 神奈川・横浜隼人高校  
 道場管理 安見 叶夢 3年 愛 媛・済美高校  
**【会 計】**  
 会 計 前嶋 菜々子 2年 山 梨・甲府商業高校  
 会 計 早川 りえ 3年 静 岡・沼津高校  
**【総 務】**  
 総務長 関 龍昌 4年 宮 城・仙台高校  
 総 務 中田 峻介 3年 神奈川・湘南工科大附属高校  
 総 務 土谷 隆太 3年 神奈川・横浜商大高校  
 総 務 青木 大河 2年 静 岡・富士市立高校  
 総 務 野村 昂河 2年 静 岡・浜名高校



男子 主将  
根上 郁哉

### 頑張ります

男子の主将を務めるにあたり、私自身、剣道の実力があるわけではないですし、誰からも頼られる器量を持っているわけでもありません。しかし、務めることになったからには物事に対し、考えて行動をとっていかねばなりません。主将という立場に奢らず、後輩から同期までの仲間とともに、考えて部活動に精を出していきたいと思えます。至らない点は多くあると思えますが一年間よろしくお願ひします。



女子 主将  
神戸 紅子

### 応援宜しく

女子の主将を務めさせて頂くことになりました。ここに至るまで私だけでなく女子では、色々な事があり、まだしっかりと土台も出来ていません。これからは個々の精神・技術レベルを上げると共に全日本出場・活躍を目標に掲げ、先輩方が作り上げてきたものを引き継いでいけるように部員一同、一生懸命努力していきます。また主将として徳永先輩の意志も引き継いで、成長できるよう頑張ります。未熟なところばかりですが、応援ご指導の程宜しくお願ひ申し上げます。



主 務  
北嶋 芳洋

### 剣道セミナーに参加して

関東学生剣道連盟主催の関東学生剣道セミナーが2月19日～21日、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催され、神大剣道部を代表して私と女子主将の神戸紅子と二人で出席してきました。分科会が行われ、私の班では、「勝利至上主義」のテーマについて話し合いました。剣道をする上で過程を大事にするという結論にいたりしました。競技の勝利はその過程の結果に過ぎません。段審査は、基本を重視して、その段を担う実力を認めたことにより、その段を取得できるというものです。自分が何のために剣道をしているかを普段から考え、稽古することが、試合や段審査においても重要であることが理解できました。



## “ふるさとの先輩コーナー”

ふるさとの先輩を紹介するコーナーです。今回は、千葉県の加瀬恭史さん(昭和55年卒)からお便りを届けていただきました。(前列右から2番目が加瀬先輩)

旭市は、千葉県北東部九十九里浜という弓状の砂浜の北端に位置し、温暖な気候で農業の盛んなところ。私は、卒業後も剣道を続け、5年前に旭剣道連盟の会長に就任し現在に至っております。菊池先生揮毫の「至剛無懼(手拭)を額にして、とてもその境地には至りませんが忘れないよう心がけ、「無心の子どもに学べ」を信条に日々稽古しております。学生時代の思い出は、やはり合宿のときでしょうか。1年生のときは現伊藤監督が4年生のときで、ハワイ合宿が行われました。2年生のときは和歌山県、3年生のときは、小松先生のご実家の秋田県、4年生のときは同期の花田の宮崎県で行いました。春の勝浦(千葉県)の合宿も人数の少なかった私たちには、きつい合宿でした。今は良い思い出として残っています。そんな学生時代の経験が、社会に出てどんなことがあっても乗り越えられる自信になったと思います。苦しい稽古の後にこそ見えてくる世界があると思えます。今は、子どもたちと剣道をするのが楽しいです。4月からは、1年生になる孫も剣道を始めそうなので楽しみにしています。



長岡俊夫先輩

## 二宮 学年別剣道錬成に 神大剣道部学生が協力

「第23回学年別剣道錬成」が2月12日に神奈川県湘南ひらつかキャンパス体育館で開催されました。この錬成は、長岡俊夫先輩(昭和49年卒業)が活動している「二宮剣道部」が主催して毎年開催しているものです。小・中学生を対象にした剣道競技の錬成を目的に実施されており、15試合場に約500人が参加。神大剣道部の学生たちは、前日の準備から当日の審判など円滑な運営に協力しました。  
 「この錬成は選手以外、試合ができない子供も正式な試合経験ができる。正式な試合では1回負けたら終わりですが、何度でもできる。これが錬成を創めた主旨です。」と長岡先輩は、話しておられました。



中学生を指導しながら審判を務める剣道部学生  
中央の主審は、2年 田呂丸直樹(熊本県・阿蘇中央高校)